

## 役員会議事要録（令和3年度第16回）

1 日 時 令和4年1月25日（火）13:30～

2 場 所 本部6階 大会議室

3 出席者 藤澤学長（議長）  
木戸、大村、河端、奥村、中村、吉田、中尾、上野の各理事  
オブザーバー 外村、林の各監事  
松尾、喜多、近藤、眞庭の各副学長  
陪席者 総務、企画、研究推進、国際、財務、学務、施設の各部長 他

### 4 議 事

#### 審議事項

- (1) 国際連携推進機構の改組について  
国際連携推進機構の体制を見直し、国際戦略の企画・立案を基軸として各部局との連携を強化し、海外拠点事務所を最大限に活用して効果的な国際広報を行うことによって、国際連携をより強力に推進する組織に改組することについて、1月20日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (2) 大学教育推進機構の改組について  
大学教育のガバナンス強化、学生の海外派遣及び留学生の受入れの一元化、国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開への参画、教学IRの強化及び教養教育を見直しかつ大学院教養教育の充実を目的として大学教育推進機構を改組することについて、1月20日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (3) 国立大学法人神戸大学業務方法書の変更及び変更認可申請について  
国立大学法人法の一部を改正する法律（令和3年法律第41号）等の公布に伴い、法改正の内容に基づいた国立大学法人神戸大学業務方法書の変更及び文部科学省へ変更認可申請を行うことについて、1月20日開催の教育研究評議会及び1月24日開催の経営協議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (4) 寄附講座の更新について  
大学院医学研究科の寄附講座「外科系講座 腎泌尿器科学分野」の設置期間を令和5年3月31日まで、「内科学講座 循環器内科学分野」及び「地域社会医学・健康科学講座 地域連携病理学分野」の設置期間を令和7年3月31日まで、「外科系講座 リハビリテーション機能回復学分野」の設置期間を令和9年3月31日まで、それぞれ更新することについて、1月20日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (5) 国の経済対策に基づく幼稚園教諭及び看護職員の賃金改善の実施について  
令和3年11月に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づき、本学においても、幼稚園教諭及び看護職員の賃金改善を2月から実施することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (6) 海洋教育研究基盤センターの廃止について  
海事科学研究科において附属練習船「海神丸」を同研究科の附属施設として位置付けることを決定したことにより、海洋教育研究基盤センターを全学組織である学内共同管理・支援組織として位置付ける必要がなくなったことに伴い、同センターを廃止することについて、1月20日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (7) 高等研究院の改組について  
本学の特色及び強みを活かして、国際的に卓越した学術研究を推進するとともに、本学の研究力を一層向上させるために教員を置く組織に改組することについて、1月20日開催の教育研究評議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

認した。

- (8) 先端融合研究環廃止に伴う体制について  
先端融合研究環の将来の在り方を検討する「先端融合研究環将来体制検討タスクフォース」の最終報告を受け、来年度以降の先端融合研究環に係る体制について、1月20日開催の教育研究評議会及び1月24日開催の経営協議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (9) 国立大学法人神戸大学内部留保金取扱規程について  
内部留保金の戦略的かつ弾力的な執行を可能にすることにより、教育研究機能の強化及び病院経営の支援に資することを目的として、内部留保金の管理、使用の取扱いに関する手続きを定めた国立大学法人神戸大学内部留保金取扱規程の制定について、1月24日開催の経営協議会で審議了承された旨説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (10) 本部人件費等による教員等の措置について  
本部人件費等による教員等の措置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (11) 組織の長の選考について  
国際文化学研究科長、人間発達環境学研究科長、経営学研究科長、保健学研究科長、システム情報学研究科長、海事科学研究科長及び科学技術イノベーション研究科長の各候補者について面接を実施し、「神戸大学組織の長の選考に関する人事方針」に適合していることを確認した旨説明があり、審議の結果、以下のとおり就任することを承認した。

【国際文化学研究科長】

藤濤 文子 教授

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

【人間発達環境学研究科長】

近藤 徳彦 教授

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

【経営学研究科長】

國部 克彦 教授

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

【保健学研究科長】

秋末 敏宏 教授

任期：令和4年4月1日～令和7年3月31日（3年間）

【システム情報学研究科長】

大川 剛直 教授

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

【海事科学研究科長】

阿部 晃久 教授

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

【科学技術イノベーション研究科長】

永田 真 教授

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）

報告事項

- (1) 2021（令和3）年度第2四半期資金運用実績報告について  
2021（令和3）年度第2四半期資金運用実績について報告があった。
- (2) 2020年度、2019年度監事意見等への対応状況について  
2020年度、2019年度監事意見等への対応状況について報告があった。
- (3) 部局長と監事の懇談について  
部局長と監事の懇談会の概要について報告があった。
- (4) 監事監査報告について  
海事科学研究科、海洋政策科学部、産官学連携本部及び学術研究推進室の現状と課題

に関する監事監査の監査結果について報告があった。

- (5) 内部監査報告について  
人事・労務管理及び個人情報の管理に関する監査結果について報告があった。

以上